



現地開催予定



やっぱり 物理が好き!

ー物理に進んだ女性のキャリア

講師

神田 美香「旅するリケジョと半導体ー出会いと寄り道がキャリアにつながるまで」
キオクシア株式会社 エンタープライズ SSD 応用技術部 エンタープライズ SSD 応用技術第三担当

内潟 那美「時空のさざ波を聴くー重力波でひらく新しい宇宙の観測」
東京大学宇宙線研究所 特任助教

ダウディ 由莉香「好奇心に素直に! ワクワクをヒントにした私らしい生き方」
ザインエレクトロニクス株式会社 開発部 LSI 設計・開発エンジニア

武田 さくら「やっぱり表面物理が好き」
奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 物質創成科学領域 物性情報物理学研究室 助教



昨年の現地開催時の様子

これから物理を学ぼうという女子学部生や物理分野に進学した学部生及び大学院生のみなさんに向けて、様々な講師の方をお招きしキャリアパスをご紹介します。質問会もあり、参加者同士のネットワークをつくり、広く物理学分野(素粒子・原子核、宇宙・天文、物性、理工学)の魅力を感じていただく稀有な機会となります、奮ってご参加ください。

日時: 2026年11月28日(土) 13:00-17:00
会場: カブリ数物連携宇宙研究機構棟 1F レクチャーホール ほか
対象: 物理を学ぶ女子大学生及び大学院生(工学系や天文分野の方も大歓迎)
参加費: 無料
定員: 30名程度(事前申込制)
後援: 東京大学理学部物理学科, 東京大学工学部理工学科, 東京大学多様性包摂共創センタージェンダー・エキイティ推進オフィス, 日本物理学会, 応用物理学会, 高エネルギー加速器研究機構, 東京農工大学工学部, お茶の水女子大学理学部物理学科, 法政大学理工学部創生科学科, 総合研究大学院大学, 東京理科大学研究推進機構総合研究院

申込: HPよりご応募ください(定員に達し次第締め切り)
<https://www.ipmu.jp/ja/20261128-WomenStudents>
通知: 申し込まれた方に開催情報をメールでお知らせします。
問合せ: Email: koukai-kouza@ipmu.jp (Kavli IPMU 広報)



世話人: 小林祥平(東京大学物性研究所), 横山明一(東京大学物性研究所), 村山所(カブリIPMU), 梶田隆章(東京大学物性研究所), 宮田敬彦(東京大学物性研究所), 松田健之(東京大学物性研究所), 鈴木博之(東京大学物性研究所), 中井利博(東京大学物性研究所), 松尾由貴子(法政大学), 野間美保子(高エネルギー加速器研究機構), 香取浩子(東京農工大), 古川はづき(お茶の水女子大学), 森田真(東京理科大学), 熊田博(東京大学物性研究所), 新木真由(東京大学物性研究所), 小森真由(カブリIPMU), 坪井あや(カブリIPMU)
※(注1) 遠方の学生の方については泊キャンパス(入内)の宿泊費をご利用いただけます。ご確認ください(申込先着順で5部屋)。ただし、旅費はご自身の負担となりますことご了承下さい。
※本企画はキオクシアホールディングス(株)の理系女性活躍推進活動にご支援いただいております。



やっぱり物理が好き！ー物理に進んだ女子学生・院生のキャリア

2026年11月28日(土) 13:00-17:00

これから物理を学ぼうという学部生や物理分野に進学した学部生及び大学院生のみなさんに向けて、様々な講師の方をお招きしキャリアパスや研究内容をご紹介します。現地開催で実施いたします。

開会挨拶 13:00-13:05

講演1 13:05-13:30

旅するリケジョと半導体 ー出会いと寄り道がキャリアに つながるまでー

半導体は、スマートフォンや自動車、AIなど、私たちの暮らしを支える重要な技術です。私は本イベントの第4回への参加をきっかけにキオクシアを知り、現在は海外のお客様への新製品の説明や、要望を社内の開発部門につなぐ役割を担っています。休日は国内外を旅し、新しい文化や価値観に触れています。本講演では、物理学科での学びや迷いが現在の仕事にどうつながったのかを振り返り、半導体業界で働く面白さと、出会いや小さな一歩がキャリアを広げる可能性をお伝えします。

かんだ みか
神田 美香

キオクシア株式会社
エンタープライズ SSD
応用技術部 エンタープライズ
SSD 応用技術第三担当



お茶の水女子大学理学部物理学科卒業。河野研究室でベイズ統計を用いた画像鮮明化を研究。2022年4月にキオクシア株式会社へ入社し、現在はエンタープライズ SSD の顧客技術対応に従事。

講演2 13:30-13:55

時空のさざ波を聴く ー重力波でひらく新しい宇宙の観測

連星ブラックホールや中性子星の合体によって生じる時空の揺らぎ「重力波」。アインシュタインの予言から100年後の2015年、アメリカの重力波検出器が初めて重力波を捉えました。本講演では最先端の重力波観測の結果を紹介し、重力波から宇宙の謎に迫る研究の面白さを伝えられればと思います。

うちかた なみ
内潟 那美

東京大学宇宙線研究所
特任助教



東北大学大学院理学研究科天文学専攻博士後期課程修了。リスボン大学、大阪市立大学、新潟大学、宇宙線研究所でのポストドク研究員を経て、2025年4月から現職。専門は重力波データ解析。

休憩・集合写真 13:55-14:10

施設見学/移動 14:10-15:20

休憩 15:20-15:30

講演3 15:30-15:55

好奇心に素直に！ ワクワクをヒントにした 私らしい生き方

小さい頃から宇宙が好きで、何か宇宙に関する研究がしたい一心で理学部物理学科に入学しました。研究室に入ってからには念願の研究三昧な生活を送ることができましたが、その後どうしたのか？を考えていなかったことに気がきました。そんな私がどのように進路を考えて決めたのか、また、学生時代に学んだ事から何が活きているのかをお話します。一例ではありますが、少しでも参考になるお話をしたいと思っています。

ゆりか
ダウディ 由莉香

ザインエレクトロニクス
株式会社 開発部 LSI設計・
開発エンジニア



2022年東邦大学理学部物理学専攻に進学。素粒子物理学教室に所属し、低質量暗黒物質の探索を目指して研究を行った。2024年に修士課程を修了し、同年ザインエレクトロニクス株式会社に入社。現在は通信用 LSI の設計・検証業務に従事。

講演4 15:55-16:20

やっぱり表面物理が好き

結晶表面は、内部とは異なる原子配列や電子状態を持つ、謎に満ちた領域です。実験で精密に調べると、思いがけない不思議な現象が次々と顔を出します。この謎を解き明かす過程は、道なき山を登る挑戦に似ています。異分野の知識や新しい発想など、あらゆる手段を尽くして核心に迫る達成感は格別です。本講演では、そんな表面物理の面白さを、基礎物理の観点から、また最先端半導体デバイスといった応用分野との関わりも交えて紹介します。

たけだ
武田 さくら

奈良先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 物質
創成科学領域 物性情報物理学
研究室 助教



東京理科大学理学部物理学科卒業、東京大学理学系研究科博士課程修了のち、奈良先端科学技術大学院大学助教に着任し現在に至る。専門は表面物理。

交流会 16:20-16:55

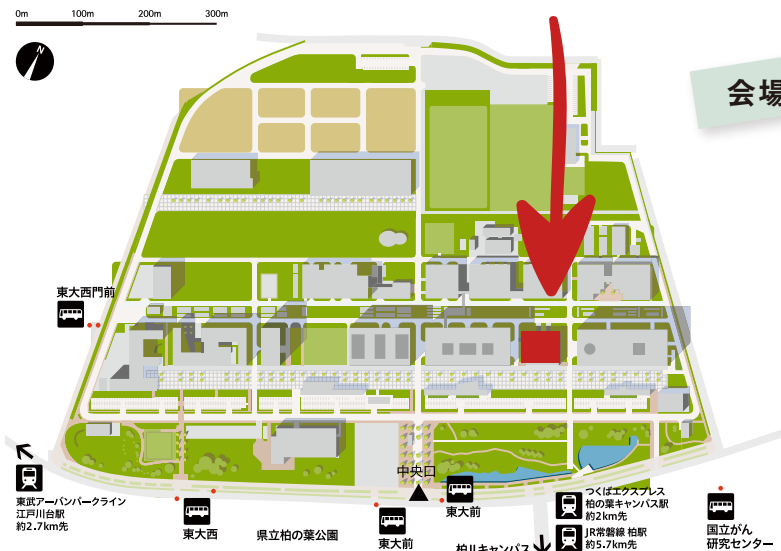
閉会挨拶 16:55-17:00

自由交流時間 17:00-17:30

東京大学柏キャンパス Kavli IPMU棟

住所：千葉県柏市柏の葉5-1-5

柏の葉キャンパス駅(つくばエクスプレス)よりバスで約8分
柏駅西口(JR常磐線・アーバンパークライン)よりバスで約30分



会場